令和 7 年度

地球温暖化対策計画・実施状況報告

1　地球温暖化対策事業者の概要

（1）事業者の類別

類別	（類別の説明） Ⅰ類　A事業所のみを有する特定事業者 Ⅱ類　B事業所を有する特定事業者（Ⅲ類の事業者を除く） Ⅲ類　C事業所を有する特定事業者 Ⅳ類　任意事業者
Ⅰ類	

（2）地球温暖化対策事業者

事業者名			コナミスポーツ株式会社	
所在地			東京都品川区東品川4-10-1	
事業者番号			2185	
燃料等使用量の原油換算の合計量（前年度）			2,672	kL／年
大規模小売店舗面積（単独で1,500KL未満で延床面積10,000m²以上の事業所）				m²
産業分類名（中分類）			80 娯楽業	
分類番号（中分類）			80	
事業活動の概要	事業内容		事業内容：スポーツ施設の開発・運営	
	区分		企業	
	前年度	資本金	100	百万円
		従業員数	4,652	人
商標又は商号（連鎖化事業者のみ）				

（３）県内に設置している事業所

（自動転記）

事業所種別	事業所番号	事 業 所 名	前年度の原油換算エネルギー使用量（ｋL）
Ａ、Ｂテナント等事業所			
Ａ	218500	コナミスポーツクラブ 川越	2,672
Ｂ、Ｃ事業所			
合　　計			2,672

（４）公表方法

○	インターネット利用による公表	ア　ド　レ　ス	https://www.konami.com/sustainability/ja/environmental/globalwarming.html
	事業所での備え置き（複数可。書ききれない場合は別様としてください）	閲 覧 場 所 1	
		所　在　地　1	
		閲　覧　可　能時　間　1	
		閲 覧 場 所 2	
		所　在　地　2	
		閲　覧　可　能時　間　2	
	その他		

（５）公表の担当部署

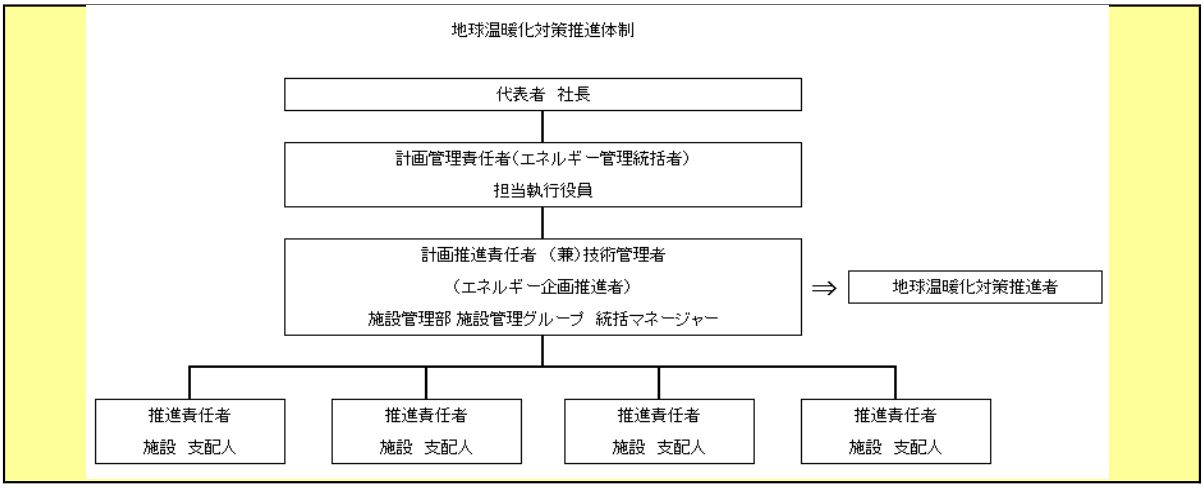
	名 称（複数可）	連 絡 先	
		電話番号	E-mailアドレス※
1	総務部	03-5769-0573	
2			
3			

※　事業者のアドレスとする（個人が特定できるアドレスは記入しないこと）

２　地球温暖化対策推進における事業者の基本方針

当社スポーツクラブ施設に対し温暖化対策を円滑に進め、積極的に節電対応を実施することで省エネルギーの推進を図る。
こまめな消灯やLED化など高効率照明、OA機器の省電力モード移行設定を積極的に行うとともに、蓄熱槽温度の抑制や空調吹出し温度の設定調整、温水出口温度設定の抑制、可能な場合には建物周りへ遮熱シールド設置などを通じて削減に取り組む。

３　地球温暖化対策における事業者の推進体制



４　計画期間中における事業者の温室効果ガス排出量（事業所合算）の推移

CO_2換算（ｔ-CO_2）

	令和２年度 (2020年度)	令和３年度 (2021年度)	令和４年度 (2022年度)	令和５年度 (2023年度)	令和６年度 (2024年度)
エネルギー起源CO_2	5,566	5,953	5,984	5,857	5,358
その他ガス					
温室効果ガスの合計	5,566	5,953	5,984	5,857	5,358

５　各事業所の計画

別紙　事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告　のとおり

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告（Ａ、Ｂテナント等事業所用）　　A事業所(1)

令和 7 年度

事業者番号	2185	事業所番号	218500

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1　事業所の概要

（１）事業所種別

事業所種別	
A	A … 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL未満の事業所(合算)

(2)事業所及び事業内容

代表事業所名	コナミスポーツクラブ 川越	前年度における事業所数	12
代表事業所所在地	市区町村	川越市	
	字・地番	鯨井新田１０－１	
当該事業所を含む事業所の名称（※Bテナント等の場合のみ記入）			
産業分類名（中分類）	80 娯楽業		
分類番号（中分類）	80		
事業活動の概要	事業内容：スポーツ施設の運営 従業員数：100人		

2　事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

（１）第３計画期間の削減目標

計画期間	2	年度	～	6	年度	
削減目標 エネルギー起源CO_2（必須）	基準となる排出量	6,929	t-CO2	基準となる原単位		t-CO2/㎡
	・各営業所では前年度実績の１％削減を継続目標とする。　・2020年度、2021年度はコロナ禍の中、多数の休館要請・営業時間短縮を実施したために、2019年度の使用量を目安とする。					
削減目標 その他ガス						

(2)第4計画期間の削減目標

計画期間	7	年度	～	11	年度	
削減目標 エネルギー起源CO_2（必須）	基準となる排出量	5,358	t-CO2	基準となる原単位		
	・引き続き各営業所では前年度実績の２％程度（5年間で10%）の削減を継続目標とする。					
削減目標 その他ガス						

事業所リスト

番号	事業所名	所 在 地
1	コナミスポーツクラブ 川越	川越市鯨井新田１０－１
2	コナミスポーツクラブ 和光	和光市白子1-6-9
3	コナミスポーツ テニススクール大宮	さいたま市大宮区桜木町2-3　ﾀﾞｲｴｰ大宮店屋上
4	コナミスポーツクラブ 行田	行田市持田1-4-56
5	コナミスポーツ　テニススクール狭山	狭山市入間川2-23
6	コナミスポーツクラブ 北浦和	さいたま市浦和区常盤10-20　イオン北浦和店3F
7	コナミスポーツクラブ 所沢	所沢市星の宮1-13
8	コナミスポーツクラブ 川口	川口市宮町18-9ララガーデン川口 1・2階
9	コナミスポーツクラブ 武蔵浦和	さいたま市南区別所7丁目2番1号　ザ・ファーストタワー2階
10	コナミスポーツクラブ 入間	入間市豊岡1-1-12
11	コナミスポーツ テニススクール浦和	さいたま市浦和区高砂1-12-1　ｺﾙﾘﾋﾞﾙ屋上
12	コナミスポーツクラブ 北上尾	上尾市緑丘3-4-61　P･A･P･A上尾ｼｮｯﾋﾟﾝｸﾞｱｳﾞｪﾆｭｰ内
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		

※　入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

日本産業規格Ａ列４番

事業所番号	218500

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告（A、Bテナント等事業所用）　　A事業所(2)

3　事業所の温室効果ガス排出量

（1）原油換算エネルギー使用量の推移

	計画期間				
	令和2年度（2020年度）	令和3年度（2021年度）	令和4年度（2022年度）	令和5年度（2023年度）	令和6年度（2024年度）
原油換算エネルギー使用量(kL)	2,780	2,974	2,991	2,925	2,672

（2）計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO_2換算（t-CO_2）

		基準	計画期間				
			令和2年度（2020年度）	令和3年度（2021年度）	令和4年度（2022年度）	令和5年度（2023年度）	令和6年度（2024年度）
エネルギー起源CO_2		6,929	5,566	5,953	5,984	5,857	5,358
	前年度比（%）		—	7.0	0.5	-2.1	-8.5
	基準となる排出量に対する削減率（%）		19.7	14.1	13.6	15.5	22.7
その他ガス	非エネルギー起源CO2						
	メタン						
	一酸化二窒素						
	ハイドロフルオロカーボン						
	パーフルオロカーボン						
	六ふっ化いおう						
	三ふっ化窒素						
温室効果ガスの合計			5,566	5,953	5,984	5,857	5,358

（3）計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況（エネルギー起源CO_2）

CO_2換算（t-CO_2/指標）

		基準	計画期間				
			令和2年度（2020年度）	令和3年度（2021年度）	令和4年度（2022年度）	令和5年度（2023年度）	令和6年度（2024年度）
エネルギー起源CO_2排出量原単位			0.0909	0.0995	0.1000	0.0979	0.0943
	前年度比（%）		—	9.5	0.5	-2.1	-3.7
	基準となる原単位に対する削減率（%）						
活動規模の指標	単位		61,235.00	59,816.00	59,816.00	59,816.00	56,806.00
床面積	m^2						

（4）エネルギー起源CO_2排出量の増減に影響を及ぼす要因の分析

令和2年度（2020年度）	・非常事態宣言による施設の休館や営業時間短縮
令和3年度（2021年度）	・非常事態宣言緩和による施設の休館一部解除や営業時間短縮の一部解除へ移行切り替え（前年度比較）
令和4年度（2022年度）	・コロナ禍のピークが過ぎたことによる休館解除への全面移行や利用者の増加が見られた
令和5年度（2023年度）	・稼働日増と利用者増を予想し、施設と関連部署による日々のメーター管理強化によるエネルギー使用量変化のチェックと異常値の早期発見、対応で抑制を図るも▲２％強に留まる。 ・並行して、省エネ機器（LED照明）への積極的な転換を進めた。
令和6年度（2024年度）	・昨年度同様に施設と関連部署による日々のメーター管理強化による使用量変化のチェックと異常値の早期発見、対応 ・省エネ機器（LED照明）への積極的な転換（4施設は今期全館LED化を実施） ・空調、ボイラー等の設定温度のこまめな調整、オペレーションの徹底

事業所番号	218500

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告（B,C事業所用）　　A事業所(4)

4　温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

Ｎｏ	対策の区分			対策概要	実施予定年度	実施した年度	推計削減量(t)（1年度当たり）
	区分番号	区分名称					
		大区分	中区分				
1	110300	一般管理事項	11_計測及び記録の管理	社内WEB上での日々のメーター入力及び確認 ＜第3計画期間も継続＞	R1以前	R1以前	
2	110400	一般管理事項	11_エネルギー使用量の管理	営業所入力のメーター数値・使用量から事業所からのアドバイス・改善指示	R1以前	R1以前	1.0
3	140100	給湯設備、給排水設備、冷凍冷蔵設備、厨房設備	14_給湯設備の管理	貯湯槽設定温度管理・館内居室別温度設定の標準化＜第3計画期間も継続＞	R1以前	R1以前	
4	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	既存照明器具交換時に高効率照明器具（LED等）への交換	R1以前	R1以前	20.0
5	150300	受変電設備、照明設備、電気設備	15_事務用機器等の管理	待機電源OFF等の徹底、高効率複合機への変更	R1以前	R1以前	1.0
6	170200	負荷平準化	17_コージェネレーション	コージェネシステム導入・運用管理	R1以前	R1以前	
7	120500	熱源設備・熱搬送設備	12_熱搬送設備の運転管理	プール・浴室・気泡プール循環ポンプのインバーター機器導入	R1以前	R1以前	50.0
8	120100	熱源設備・熱搬送設備	12_燃焼設備の管理	高効率ボイラーへ交換	R1以前	R1以前	10.0
9	110200	一般管理事項	11_主要設備等の保全管理	老朽化設備（ポンプ、配管等）の積極的更新によるエネルギー使用量の抑制		R5	
10	110400	一般管理事項	11_エネルギー使用量の管理	大型設備機器（ボイラー、プール空調等）の稼働時間、台数のオペレーションによる制御		R5	
11							
12							
13							
14							
15							

事業所番号	218500

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告（A、Bテナント等事業所用）　A事業所(5)

5　事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

A事業所

（※希望者のみ記載）

自由記述欄

日本産業規格A列４番